

報道機関各位

青森県健康医療福祉部保健衛生課長

結核・呼吸器感染症予防週間及び非結核性抗酸菌症啓発週間について

下記のとおり結核・呼吸器感染症予防週間及び非結核性抗酸菌症啓発週間が始まりますので、結核、呼吸器感染症及び非結核性抗酸菌症について、県民への周知をよろしくお願いします。

記

1 結核・呼吸器感染症予防週間及び非結核性抗酸菌症啓発週間とは

9 月 24 日から 30 日は結核・呼吸器感染症予防週間及び非結核性抗酸菌症啓発週間です。結核・呼吸器感染症予防週間は、結核及び呼吸器感染症に関する正しい知識の普及啓発を図るために、毎年実施されています。また、今年から結核・呼吸器感染症予防週間と同時期に非結核性抗酸菌症啓発週間が新設され、非結核性抗酸菌症に正しい理解を得るため、より一層の普及啓発を図っています。

県や各保健所ではポスターの掲示やリーフレットの配布等を通じて、結核・呼吸器感染症予防及び非結核性抗酸菌症啓発週間に関する知識の普及啓発活動を実施しています。

**※結核は過去の病気ではありません。**

かつて、「国民病」と恐れられていた結核は、今でもすべての世代において患者が発生しており、昨年は、全国で年間 9,899 人、青森県でも **81 人の患者が発生**しています。また、**結核患者の 7 割が 70 歳以上の高齢者となっています。**

2 結核による感染を防ぐために

(1) **せきやたんが 2 週間以上続く場合は早めに医療機関を受診しましょう。**

なお、高齢者の方はせきやたんの症状が見られないことも多いので、倦怠感や体重の急減といった身体の変化にも注意してください。

**【結核の主な症状】**

- ・長引くせき・たん・微熱
- ・全身倦怠感（だるさ）
- ・体重減少

(2) 職場や市町村で実施している定期健康診断（結核検診）を受け、**年に 1 回は胸部 X 線検査を受けましょう。**

(3) 抵抗力の弱い赤ちゃんには、BCGワクチンの予防接種が有効です。市町村の案内に従って、生後1歳に至るまでに接種しましょう。

(4) 詳細については、青森県庁ホームページにも掲載しています。

ホームページアドレス

[https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/tuberculosis\\_about.html](https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kenko/hoken/tuberculosis_about.html)

(県庁HPー組織からさがすー健康医療福祉部ー保健衛生課ー青森県感染症情報ネットー結核)

| 報道機関用提供資料 |                               |
|-----------|-------------------------------|
| 担当課・担当者   | 保健衛生課 感染症対策グループ<br>担当者 菊地総括主幹 |
| 電話番号      | 内線 6383<br>直通 017-734-9141    |
| 報道監       | 健康医療福祉部 三村次長<br>(内線 6202)     |